



ひろみっこ

令和3年12月1日
富士市立広見小学校
学校だより 12月号

小中一貫教育目標 「一生懸命 がんばる」
重点目標 「ともに学ぼう 挑戦しよう」

12月の生活目標 「言葉づかいに気をつけよう。」

校長 石原 克己

いよいよ師走に入り、今年も残り1か月余りになりました。誰が教えるのでもないのに、校庭の花も木も、季節の移ろいに敏感に反応して、それぞれに応じた冬支度をしているように映ります。

そのような中、先日行った持久走記録会において、子どもたちは、自己の高みを求めて自分の記録に挑戦し、一生懸命がんばって走り切っていました。温かいご声援をありがとうございました。

また、11月は、天候にも恵まれた中、高学年の大きな学校行事を二つ実施することができました。少しだけ紹介させていただきます。

〇5年生「みどりの学校」11月2日(火) 富士市立少年自然の家・丸火自然公園

オリエンテーリングでは、丸火自然公園の秋の自然を肌で感じながら、コントロールを見付けるためにグループの仲間と相談したり、手分けをして探したりと協力して最後までがんばりました。

キャンプファイヤーでは、火の神様から分火していただいた「友情の火」(1組)、「協力の火」(2組)、「希望の火」(3組)を一つにした「絆の火」を囲んで、ゲームとクイズ、そして、ダンスをみんなで楽しみました。スローガンである「みんなで協力 心をつなGO! 深まる絆」に迫ることができました。

帰校式では、「この経験を生かして、すてきな6年生を目指していきましょう。」という代表の子の言葉があり、新型コロナウイルス感染防止のため、泊まることはできませんでしたが、6年生に向けて一つの大きなステップとすることができました。今後の5年生の活躍を期待しています。



〇6年生「修学旅行」11月16日(火)~17日(水) 1泊2日 山梨方面

11月16日(火)

篆刻体験(山梨県六郷町)―山梨県立科学館―武田神社―甲斐善光寺―甲府記念日ホテル

11月17日(水) <クラスコース別見学>

1組: 鳴沢氷穴―河口湖オルゴールの森美術館―富士急ハイランド

2組: 山梨県リニア見学センター―森の中の水族館―富士急ハイランド

3組: 森の中の水族館―鳴沢氷穴―富士急ハイランド

4組: 森の中の水族館―河口湖オルゴールの森美術館―富士急ハイランド

世界に一つしかない「Myはんこ」を篆刻したり、テーブルマナー講習を兼ねてホテルで夕食をとったりと、それぞれの見学地で有意義な体験をすることができました。また、それぞれの見学地においてスタッフの方々とも関わり合い、その心配りや対応の仕方に触れるなど、総合的な学習の時間「自分の夢や可能性を広げよう」の学びにもつながられたと思います。



そして、修学旅行が楽しかったことを当たり前にするのではなく、その裏にある友達の存在や家族の願い、先生方の期待を受け止めて、卒業式までの日々につなげる6年生の姿が見られることを楽しみにしています。

※非常災害備蓄用の食料及び水の購入のお願い

岳陽中学校区3校で協議し、非常時に備えて以下の食料及び水を備えることにいたしました。

○エマージェンシークッキー(食物アレルギー対応・賞味期限7年) 330円

○純天然アルカリ水 500mL(賞味期限7年) 130円

なお、各学年会計より支出いたしますことをご承知おきください。